

|          | No | チェック項目   | はい   | いいえ  | 工夫している点、課題や改善すべき点など  |
|----------|----|--|------|------|--|
| 環境・体制設備  | ①  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか   | 75%  | 25%  | ■延べスペースは十分だが、1階から3階に利用者が分散している際に、スタッフ間の連絡が取りづらいことがある。  |
|          | ②  | 職員の配置数は適切であるか  | 0%   | 100% | ■以前からお声をいただいていた男性職員は、今年度1名増員しました。<br>■利用時の年齢層が上がってきていることや、個別の支援が特に必要な方が増えてきていることもあり、学生バイトさんが都合により居ない日等に人員が不足することがある。 |
|          | ③  | 事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか                                       | 25%  | 75%  | ■1階玄関部分で幼児から高校生までが入り口を共有する作りになっているなど建物の構造上安全配慮の面で気になる部分はあるが、使用する時間をずらして事故を防止する等、職員の対応で工夫している。                        |
| 業務改善     | ④  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか                           | 100% | 0%   |  |
|          | ⑤  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか                | 100% | 0%   |  |
|          | ⑥  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか                                      | 100% | 0%   |  |
|          | ⑦  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか  | 25%  | 75%  | ■放課後等デイサービスとしては第三者評価を行っていませんが、保護者様のアンケートや日々の要望もお聞きし、より良い施設運営を図っていく。  |
|          | ⑧  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか   | 100% | 0%   | ■児童発達支援事業所とコアタイムが異なるため、合同での研修の機会は少ないものの、放課後等デイサービスの職員で別途研修の機会を設けるなどして対応している。   |
| 適切な支援の提供 | ⑨  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 100% | 0%   |  |
|          | ⑩  | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                              | 75%  | 25%  | ■面談に際して、共通したアセスメントシートを用いて定期的にモニタリングすることで、利用児の状況を把握していく。  |
|          | ⑪  | 活動プログラムの立案をチームで行っているか  | 100% | 0%   |  |
|          | ⑫  | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか  | 50%  | 50%  | ■利用児の年齢層も広がってきていることなどから、一人ひとりの興味関心に合わせにくくなってきている。<br>■来年度に向けて、学年・発達別で活動を工夫していきたい。                                    |
|          | ⑬  | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                                    | 75%  | 25%  | ■一人ひとりの課題に応じて、活動についても学年や発達段階で異なる活動をするなど、より細やかに課題を設定していきます。   |
|          | ⑭  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか                       | 100% | 0%   | ■利用人数が多い曜日には個別の課題ひとつひとつ丁寧に丁寧に対応できないこともあるため、発達課題に応じてグルーピングをしたうえで、グループ活動も多く取り入れていく。                                    |
|          | ⑮  | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか                        | 100% | 0%   |  |
|          | ⑯  | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか                   | 25%  | 75%  | ■帰りの送迎後の帰所が終業時間を超えることも多く、学生バイト・パートも含めた振り返りができないこともある。<br>■一定共有はできているものの、マンツーマンで対応している子供の支援方法や直近の様子が細                 |
|          | ⑰  | 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | 100% | 0%   |  |
|          | ⑱  | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 100% | 0%   | ■面談時以外の送迎時などでも、支援計画に基づいて職員間で話し合った事項等ある場合はその都度保護者様にも報告していきます。   |
|          | ⑲  | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか  | 100% | 0%   | ■考慮して話し合い活動は決定していますが、一辺倒な内容にならないように、学年や発達段階に応じて活動を変えるなど工夫をしています。   |
|          | ⑳  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 100% | 0%   |  |
|          | ㉑  | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 100% | 0%   |  |

|              |    |   |      |      |   |
|--------------|----|---|------|------|---|
| 関係機関や保護者との連携 | ②② | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                                      | 100% | 0%   |   |
|              | ②③ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか                          | 100% | 0%   |   |
|              | ②④ | 学校で卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか              | 25%  | 75%  | ■今現在成人施設へ移行する利用者はいないが、今後保護者様や事業所様からの要望があるなど、情報提供の必要性があれば提供していく。                           |
|              | ②⑤ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門職機関と連携し、助言や研修を受けているか                                  | 100% | 0%   |   |
|              | ②⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか   | 25%  | 75%  | ■地域の公園やお買い物活動などで地域の人や子と触れ合う機会があります。   |
|              | ②⑦ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか  | 25%  | 75%  | ■現場の支援員の中からは行けていない。   |
|              | ②⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                                 | 100% | 0%   |   |
|              | ②⑨ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                                | 50%  | 50%  | ■いわゆるペアレント・トレーニングという形では行っていないものの、個別の相談に随時応じて一緒に考え助言したり、研修会を開くなどしている。 ■必要に応じて、言語聴覚士、公認心理士、 |
| 保護者への説明責任等   | ③⑩ | 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | 100% | 0%   | ■改定などで変更点があった際には面談時に伝えるようにする。   |
|              | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                       | 100% | 0%   | ■今後も保護者様のお話を丁寧に聞き、職員内で情報共有をして支援の方法を検討しお伝えする等、丁寧な支援を心がけていきます。                              |
|              | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   | 100% | 0%   | ■事業所内イベントや一般公開イベント等の行事で保護者様同士の交流があった。来年度以降も、保護者研修やイベント等交流ができる場を作っていきます。                   |
|              | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 100% | 0%   |   |
|              | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 100% | 0%   |   |
|              | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか  | 100% | 0%   |   |
|              | ③⑯ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 100% | 0%   |   |
|              | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 75%  | 25%  | ■年に1回は「よってく会」を開催し、地域住民の方も招待している。<br>■その他、会議室・駐車場の貸出しなどもしている。                              |
| 非常時等の対応      | ③⑱ | 緊急時対策マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 0%   | 100% | ■カトレアと連携も取りながら保護者様に分かりやすいような説明・対応を検討していきます。 ■   |
|              | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 25%  | 75%  | ■避難訓練に関して、様々な曜日で開催していきたい。   |
|              | ③⑳ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 100% | 0%   |   |
| 非常時等の対応      | ④① | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 100% | 0%   |   |
|              | ④② | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか  | 25%  | 75%  | ■指示書が必要になるアレルギーを持つ利用者は今は在籍していないが、該当するような利用者がいれば適切に対応する。また、活動等でアレルギー物質を用いる際には再度確認を徹底していく。  |
|              | ④③ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 100% | 0%   |   |

# 2024年度 利用者アンケート集計結果

放課後等デイサービスなでしこ

2025年3月

|                                      | No | チェック項目  | はい   | どちらとも<br>いえない | いいえ |
|--------------------------------------|----|---|------|---------------|-----|
| 環境・<br>体制<br>整備                      | ①  | 子どもの活動等のスペースが十分にあると思われますか   | 100% | 0%            | 0%  |
|                                      | ②  | 職員の配置数や専門性は適切でしょうか  | 91%  | 9%            | 0%  |
|                                      | ③  | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がされているでしょうか                       | 95%  | 5%            | 0%  |
|                                      | ④  | 部屋や入口に子どもの安全確保のための配慮がされているでしょうか                                   | 95%  | 5%            | 0%  |
| ご意見                                  |    | ①についてのご意見…遊戯室があって体を動かすスペースは充分あると思います。<br>②についてのご意見…過ごし方が不明        |      |               |     |
| の<br>適切<br>な<br>支<br>援<br>提<br>供     | ⑤  | 子どもと保護者のニーズや課題が、客観的に分析され、放課後等デイサービス計画が作成されているでしょうか                | 95%  | 5%            | 0%  |
|                                      | ⑥  | 活動プログラムが固定化しないように工夫されているでしょうか                                     | 95%  | 5%            | 0%  |
|                                      | ⑦  | 一人ひとりの特性を理解し必要な支援がされているでしょうか                                      | 91%  | 9%            | 0%  |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | ⑧  | 利用者負担等についての説明は分かりやすかったですか   | 82%  | 18%           | 0%  |
|                                      | ⑨  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているでしょうか               | 95%  | 5%            | 0%  |
|                                      | ⑩  | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているでしょうか                               | 91%  | 9%            | 0%  |
|                                      | ⑪  | 子どもや保護者からの苦情について、子どもや保護者に説明し、迅速かつ適切に対応しているでしょうか                   | 86%  | 14%           | 0%  |
|                                      | ⑫  | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているでしょうか                             | 95%  | 5%            | 0%  |
|                                      | ⑬  | 定期的におたよりやホームページ等で活動内容や行事予定、業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対してお知らせしているでしょうか | 91%  | 9%            | 0%  |
|                                      | ⑭  | 個人情報に十分配慮がされているでしょうか  | 95%  | 5%            | 0%  |
| 等<br>の<br>日                          | ⑮  | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを保護者に説明しているでしょうか                     | 91%  | 9%            | 0%  |
|                                      | ⑯  | 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか                           | 86%  | 14%           | 0%  |
| 満<br>足<br>度                          | ⑰  | 子どもは通所を楽しみにしていますか   | 95%  | 5%            | 0%  |
|                                      | ⑱  | 事業所の支援に満足しているでしょうか  | 95%  | 5%            | 0%  |

その他 ご意見（原文まま）

- 連絡、写真などSNSアプリ活用してみてもいいでしょうか。
- 支援内容や過ごし方が不明確。どんなアプローチをしたとかアドバイスもない。～ができたとかの報告も少ないorない。本人が率しく通っているのを通わせている。
- いつも保護者によりそい、アドバイスもいただき感謝しております。ありがとうございます。

なでしこで工夫している点や改善内容

- ②について…昨年要望を多くいただいていた男性職員については2024年4月より1名入職し、常勤男性2名体制で対応させていただいています。過ごし方等については連絡帳の他、SNSの利用も検討していきます。
- ⑧について…不十分な点や分かりにくい点があれば都度問い合わせに応じます。また、各サービス項目について前年度までとの変更点等ある場合は定期面談や書面でご説明していきます。
- ⑪について…苦情等があった場合には、迅速丁寧に対応させていただいています。
- ⑯について…送迎時やお便りなどで訓練の様子をお伝えしていきます。
- その他のご意見について…上記②とも重なりますが、SNSの利用も検討しつつ連絡帳や送迎時・面談時にこれまで以上に情報共有を意識していきます。